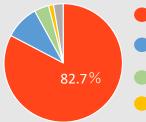
訪問先に動物がいる社会福祉従事者様へ

福祉従事者の 8割以上が 「協働してくれる組織を持つべき」

Q. 福祉事業者が組織としてどこまで動物問題に対応するべきだと思いますか?



- 相談先、協働してくれる組織を持つべき(82.7%)
- ある程度動物の知識を持ち、 組織としてできる対応を増やすべき (9.3%)
- わからない(4%)
- 関わるべきではない(1.3%)

動物問題

困るのは 飼い主ではありません

福祉従事者=御社職員です





健康被害



でも…

- 法令上、動物の対応はできない
- 知識がない
- 時間がない
- 動物の話題は利用者様が塞ぎ込んでしまう

精神的苦痛



動物の置き去り



当院にご相談ください

当院の特徴

獣医師が現場で助言

同行訪問で状況確認、助言を行います。

飼い主寄り添い型支援

利用者様を責めることなく 信頼関係構築を優先します。

ワンステップ解決

医療が必要になったら即対応。「今度病院に行く」と 言ったもののやり損ねるという心配がありません。

4 見守り継続

> 動物だけでなく利用者様本人の見守りを実施。 再発防止と**利用者様の変化の早期発見**につながります。

利用者様のかかりつけ医兼福祉事業者の顧問獣医師

福祉事業者・自治体 利用者 福祉サービス 信頼 同行 助言 獣医療 やまがた**QSNC**

不妊去勢クリニック

中 付

「こんなこと相談していいのかな?」心配無用です!動物問題解決には早期相談が最重要です。

人の健康福祉を第 一に考える動物病院

動物遺棄防止のため詳細は 千葉県茂原市 予約時にお知らせします。

ホームページ

電話、メール、公式LINE いずれからもご相談いただけます

070-8583-2929

Mail: info@y-snc.com



公式LINE

相談者の声

訪問介護施設 ケアマネ H 様



居宅介護支援 事業所 ケアマネ S様 去勢手術は送迎もしていただきスムーズに進みホッとしました。先生は強制的な説明はなく、今後心配されることについても考えてくださるので、長い目で支援が必要なことに気づくことができました。

その後も先生からは猫だけでなく利用者様本人の状況も報告いただき、それを元にこちらも対応できて本当によかったと思っています。

ここまで動いてくださるんだと驚きました。 次から次へと猫が増えていく状況をなんとか止めること ができたのは先生が具体策を一緒に考えていただき、 関わってくれたからです。

私や既存の関係組織だけではこうはできませんでした。

市役所職員 保健師 M 様



地域包括支援 センター長 0 様



し猫の話を聞いてくれる先生と同行するようになり、会える確率が格段に上がりました。同行訪問時は支援先の機嫌もよく、こちらの話もよく聞いてくれるようになりました。結果的に自分の仕事も円滑に進められています。今では猫になにかあった際、先生から同行訪問の声をかけてくれるので、更に訪問機会が増えました。

支援先への電話はつながりにくくアポを取れてもすっぽ

かされ、なかなか訪問の機会を持てませんでした。しか

当センターではスタッフ一同で利用者様のペット問題にも取り組んでいるため、都度必要な医療ケアにご協力いただき助かっています。他の包括にも参加いただいた先生の講演は好評で、今後必須になる福祉現場での動物問題解決に乗り出す包括が増えて来てくれると思います。

ホームページに事例紹介を掲載しています。ぜひご覧ください。

動物問題という 「余計な」ことに 悩む負担大







より良い職場環境構築・福祉サービス向上 実現可能なのは管理職のあなただけです

よくある質問

Q1

Q2

Q3

動物を引き取ってもらえますか

A. 当院含め動物、特に多頭を引き取れる組織は残念ながら ほぼありません。引取り先を探す事態にならないように 当院が介入します。そのため早期相談をお願いしています。

講習会講師依頼 随時受付中



- ▶ 市町村行政
- ▶ 地域包括支援センター
- ▶ 中核地域生活支援センター
- ▶ 福祉法人

などで多数実施

講習内容、時間お気軽にご相談ください。

個人情報の共有が不安

A. あくまで利用者様同意のもと当院が介入します。 同意前に個人情報に該当しない範囲、つまり動物の状況 のみの提供でも助言可能です。これまでも市や地域包括 支援センター等、公的及び準公的機関から相談をいただ いており、個人情報保護には十分留意しています。

動物医療費は誰が負担するのですか

A. 飼い主である利用者様の負担です。その説得も当院の役目だと考えています。ただし、必要に迫られている状況で(御社職員の健康福祉に悪影響がある等)利用者様に金銭的余裕がない場合、三者(御社、利用者、当院)相談のうえ、御社に費用負担をしていただくことがあります。その場合、特別料金で承ります。



院長 山形友哉

千葉県職員として保健所、県庁勤務を経験。 保健所時代に福祉部局が動物に悩む現場の多さ を体感。動物病院勤務を経て2021年当院を開院。

令和4年度より**茂原市養育支援訪問員** 獣医師として初の受諾です**※**

市長からの委託で子育て世帯の動物問題にも取り組んでいます。

注意 👔

『今すぐに動物を引き取ってもらえるところを探している』という相談は、申し訳ありませんが受けかねます。 「急に、性格も、医療情報も不明な、多数の動物を、無料で」引き取れる組織は、当院はおろか紹介先もありません。 そうならないように、もしくはその時のための準備ができるように早めの相談をお願いしています。 Aの健康福祉を第一に考える動物病院 やまがた **くらい** 不妊去勢クリニック